

あぶくま支援学校

同窓生・親の会だより

福島県立あぶくま支援学校 同窓生・親の会 会報係発行 平成31年3月4日発行

同窓生・親の会会長あいつ

今年度、会長になりました。これからも、役員とともに頑張りたいと思います。

今年度の総会で、レクリエーションのアイデアなどをたくさん出してくださいました。多くの方にご参加いただき、みんなの意見をもとに会議をすすめることが出来ました。ありがとうございます。

今年度も昨年度と同じくボウリングでボウリングを楽しみました。九十四名がゲームに参加、お手伝いの方と合わせて百名以上となり大変盛り上がりました。賞も一位から三位の賞に加えて、ブービー賞やサプライズの賞もありました。表彰式ではじめて賞品を渡したので、緊張しました。これからもたくさんの方に参加していただき、会が盛り上がると思います。

さて、僕は、アネスト岩田株式会社福島工場で働いています。職員の方に話しかけてもらおうと、「仕事頑張るぞ。」と思えます。立派でかっこいい社会人になりたいと思います。

事務局長あいつ

本年も同窓生・親の会の活動にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

今年度は会長ほか役員の方々が交代してのスタートとなりました。六月の総会は卒業生が多数参加し、レクリエーションなどについて活発な意見が交わされました。自分達の活動は自分達でしっかりやろうという意気込みが感じられ、とても頼もしかったです。

皆さんが楽しみにしているレクリエーションのボウリング大会は、なんと百名をこえる参加がありました。二十レーンを使用しましたので、会場がすごくせまく感じられたほどです。運営の準備やお手伝いを、役員の方々や参加した皆さんが協力してくださったので、けがやトラブルもなく盛り上がり上ったと思います。ありがとうございます。また、当日気持ち良く送り出していたいたお家の方々のおかげでもあります。あらためて御礼申し上げます。

これからも本会活動へのご支援を、よろしくお願いいたします。

校長あいつ「あぶくまパワー」



あぶくま支援学校校長 上妻 弘

今年度も、「みんなであそぼう」や「にじのおか祭」に多くの会員の皆様方にお越しいただき、誠にありがとうございます。

皆様の元気な姿を見せていただくこと声をかけていただくことが、後輩である在校生にとって何よりの励ましになります。また、レクリエーション活動では、百名を超す皆様にご参加いただき、改めて会員相互の絆の強さや力強さを実感したところです。

平成の時代に誕生した本校ですが、まもなく平成の時代は終わります。新しい元号になりました。これまで以上に児童生徒一人一人が自分の思いや願いを大切に、その実現に向けてしっかりと取り組めるような学校になるよう努力して参ります。会員の皆様には、毎年開催されます各種行事などに、是非ご参加いただけますようお願いいたします。



〈にじのおか祭の様子〉

— 同窓生も楽しんでます —

事務局だより

教頭 植田 貴子

平成最後の年に発行される「同窓生・親の会だより十八号」をお届けいたします。同窓生・親の会の会員の皆様、今年度もお忙しい中、六月三十日(土)の総会、十一月十八日(日)のレクリエーションにご参加いただきまして、ありがとうございます。

同窓生・親の会での最大のイベントであるレクリエーションは、今年度もボウリング大会を会場にボウリングを実施しました。当日は晴天に恵まれ、気温も比較的高く暖かい一日でした。今年の参加者は、なんと百九名。初めて百人超えという過去最高の参加人数での開催となりました。どのレーンでも熱戦が繰り広げられ、交流を深めながら楽しいひとときを過ごすことができました。

今年の活動でうれしかったことは、新会員の皆様(平成二十九年度卒業生)が多数参加してくださったことです。今後、これまで参加されなかった方にも、この会に足を運んでもらえるような企画・運営を行っていきたいと思います。これからも、どうぞよろしく申し上げます。



〈総会の様子〉

— 活発な意見が出されました —

レクリエーションに参加して

「ボウリングに参加して」

二十八年度卒業生

今年もたくさんの方の友達に会えて、楽しかったです。ボウリングが上手にできると思っていました。何回もガターがでてしまい、すごくくやしかったです。友達や先生がみんなで「頑張れ」と応援してくれて、嬉しかったので、嬉しいうつなりました。次は、上手になつて勝ちたいので、来年も参加したいと思っています。



「ボウリングに参加して」

二十九年度卒業生

ボウリング大会に参加しました。たくさんの方が参加して、仲が良い友達や先輩がいたので、安心して楽しむことができました。大会では何回もガターを出してしまい、とても悔しかったです。その後スベアを一回出すことができました。

「楽しいボウリング大会」

参加保護者

今年もボウリング大会に息子と参加させていただきました。久しぶりにお友達に会えるので、ちょっと興奮気味でした。ボウリング場に入ると多くのお友達に会い、「久しぶり！」と再会を喜んでいました。ゲームが始まると真剣な表情でボールを投げる姿や、子供たちを応援するお母さん方の笑顔が印象的でした。昼食の時はお友達と近況を話して、楽しい時間を過ごしました。最後に幹事の方お疲れ様でした。来年もボウリング大会でお友達に会えるのを楽しみにしております。



「成人になって」

二十八年度卒業生

就職をして、まもなく二年を迎えようとしています。まだ二十才になった実感が湧きませんが、様々なことなどで分からない時は、家族やそれに詳しい人に聞きながらやっています。仕事を休んで休みに注意をします。具合が悪くなると、会社の人達に迷惑をかけてしまうからです。今までは親の責任でしたが、二十才になったので、これからは自分自身の行動に責任を持ち生活していきたいと思っています。



「仕事をする喜び」

二十九年度卒業生

僕は、県中建設事務所で働いています。仕事をする前は、どんな仕事をするのか心配でしたが、仕事を始めると周りの職員の方が親切に教えてくれました。今は、郵便物の仕分けと発送準備、テプラやパソコンの入力など事務補助をしています。仕事をしようという気持ちは、職場の方に「ありがとう」と言ってもらうこと、給料の中から家族にごちそうして喜んでもらうことです。これからの、仕事を一つ一つきちんとしていきたいです。



成人になって

「成人になって」

二十八年度卒業生

私は二十歳になり、大人になったという実感は、まだありません。生まれて二十二年間、今まで多くの人に出会い、様々なものを見て、時に泣き、時には笑い、大人への仲間入りをする事ができました。

私たちがこうして集い、成人を迎えられたのは、私たちを支えてくださった両親や家族、導いてくださった先生方、そして職場や地域の方々のおかげだと思います。私は、これから一般就労に向けて頑張りたいと思います。



卒業生だより

「将来のために」

二十九年度卒業生

今、ぼくはカレッジ郡山に行っています。カレッジでは十二人の学生がいて、一緒に色々な勉強をしています。

例えば、調理実習をするのも、みんなで話し合いをしてメニューを決め、必要な材料を調べて買い物に行き、作ります。自分で考えて気づくのが大事なことです。

色々な経験をしてできることが増えるのは楽しいです。これからの将来を見つめるために、頑張っていきたいです。



進路だより

「先輩の力」

進路指導主事 若松 伸司

あぶくま支援学校の先生方は年に数回、卒業生の様子を見るために訪問したり、どのような生活を送っているのか職場の方の話を聞きに行ったりします。今年度は、訪問した時に先輩方から聞いた話や様子をもとめ、それを渡り廊下の壁に掲示させてもらいました。在校生や先生方、保護者の方々や卒業生の方々がそれぞれを見て、卒業後の生活について知る機会になっていきます。在校生の中にはそれを聞いて、自分だったらここで実習をしたい、この会社で働きたいなどという理想が、未来の生活設計をする授業に役立てている人もいます。先輩方から後輩へのメッセージを読み、気持ちを引き締めて生活している人達もいます。皆さんに会わなくとも、先輩の力はたくさんの人たちに届いています。

今年度は、同窓生・親の会長ほか数名の役員が交代し、より一層活気に溢れた一年となりました。これまで、前会長や役員の皆様には長い間大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。どうぞこれからも本会活動へのご支援をよろしくお願いいたします。

編集後記

お知らせ

同窓生への皆様への会報送付や行事のお知らせは、卒業後十年間となっており、今年度は平成二十年度卒業以降の方々へ送付しております。行事のお知らせが届かなくても、学校事務局に連絡をしていただくことで参加することができますので、周囲にいらっしゃる平成二十年前に卒業された先輩方には、情報をお知らせしたり、学校のホームページに掲載されていることをお伝えしたりしていただければ幸いです。また、同窓生・親の会の活動について分からないことがあれば、学校事務局までお問い合わせください。

平成31年度の 学校行事予定

● みんなであそぼう・総会

……7月6日(土)



● にじのおか祭

……10月19日(土)

※変更がある場合もあります。